

## 「令和6年度 学校自己評価について」

学校法人 向洋学園  
宮崎ブライダル&医療スポーツ専門学校  
校長 井手脇 妃佐子

専修学校の学校評価につきましては、平成19年に学校教育法、及び学校教育法施行規則の改正により、自己評価・学校関係者評価の実施・公表、評価結果の設置者への報告に関する規定が新たに設けられました。

それに伴い、本校では、従来実施しておりました、授業アンケートのみならず、学校自己評価に取り組み、自己点検を行なうことで、教育水準の向上と質の保証に更に努めるよう工夫を致しております。

ここに、令和6年度の本評価結果を公表いたしますが、今後は、評価を充分に加味し、検討をしながら、より良い教育の場であることを目指し、改善を進めて参ります。

令和6年度 学校法人向洋学園 宮崎ブライダル&医療スポーツ専門学校  
自己評価表報告書

1. 学校理念

「全ての学生の夢を受けとめ、高い技術力と、豊かな人間性を備えたプロフェッショナルを育成し、社会に貢献する。」

2. 宮崎ブライダル&医療スポーツ専門学校校訓

成長  
誠実  
継続

3. 学校の教育目標

1. 学校の夢を具現化するため、教育に携わる教職員一同は常に精進に努め、また、学校はその為の研究等を計画的に行う。
2. 高い技術力を習得させるため、関連業界との連携を深めながら、定期的に技術力の確認を行う教育プログラムを実践する。
3. プロフェッショナルとしての心を育成する為、キャリア教育の充実を図る。
4. 豊かな人間性の構築を目指し、校外での体験、教育の場を設ける。

4. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 楽しいと学が共存する学校を創る意図で、各学生がチャレンジする機会や場を創出する。
2. 誰もが安心して自分の思いを発する学校を創る意図で、学生が自信を発揮する機会や場を創出する。
3. 育てたい人間像に向かって自身も成長（前進）する教師のいる学校とする意図で、既存の指導に頼らず、新しい指導方法を導入し、その効果を図る機会を持つ。

## 5. 評価項目の達成及び取組状況

### (1) 教育理念目的・人材育成像

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的が設定されている	A
②	学校の教育理念・目的が周知徹底されているまたは、明文化している	A
③	学校が目指す人材育成像が設定されている	A
④	学校が目指す人材育成像が周知徹底されている、または、明文化している	A
⑤	各学校の目的にあわせた特色が実践している教育に現れている	A
⑥	時代のニーズに合わせ、理念・目的・育成像の再考システムが構築されているか	A

#### [課題]

・すべての項目において評価 A となっている。

しかし、⑤各学校の目的に合わせた特色が実践している教育に現れているに対し、B の評価もついており、改善の余地をうかがわせる。

#### [今後の改善方策]

・すべての教職員が学校の目的や特色をどのようにとらえているか、実践している教育とずれがあるとなればどこにあるかを確認する必要がある。その上で、新めて学校の目的、特色を共有し、かつ実施している教育とのずれを検証し、改善すべきを見つけ対応する。

### (2) 学校運営・・・諸規定の制定、学則・細則・内規等の整備、防犯対策、個人情報の保護、意思決定機関

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校運営の方針が明確に明示されているか	A
②	学校運営方針に沿った各種規定が整備されているか	A
③	学校の意思決定機関が効率的なものであるか	B
④	人材の活用と適切な待遇への整備がされているか	B
⑤	学生及び職員の個人情報について、個人情報保護法を遵守しているか	A
⑥	災害や人災に対し、防犯や予防の対策が制定され、実施しているか	B

#### [課題]

④人材の活用と適切な待遇への整備がされているか

⑥災害や人災に対し、防犯や予防の対策が制定され、実施しているか

#### [今後の改善方策]

・④については、適材適所で人員を活用できるよう、本人との面談等を活用しながら配置をする。待遇については、理事長、事務長を中心に、ここ数年給与規定の見直し、基本給の増額などを行ってきた。その上で、今後も、学園の安定運営をもとに処遇改善に努める。

・⑥については、従来、防災教育と避難訓練を実施してきた。また、令和 6 年度は夏休みを利用し学生対象の防犯講座の開催、新たな防災時の規定を制定した。しかしながら、より充実した防災対策の実施を意図し、令

和 7 年に近隣の商業施設との防災協定を締結する計画を立て、実行する。

(3) 教育活動・・・理念・目的・目指す人材像を反映したカリキュラム、カリキュラムの定期的見直し、キャリア教育、授業アンケート、授業計画、成績評価・単位認定、資格試験、教職員

評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
学校の教育理念・目的・目指す人材像を達成する為のカリキュラムが組まれているか。	A
学生の実態に合わせ、定期的カリキュラムの見直しが行われているか	A
キャリア教育の視点にたったカリキュラムが組まれているか	A
関連分野に於ける実践的な職業教育（インターンシップや実習）が体系的に位置づけられているか	A
授業評価の実施・評価体制が整っているか	A
授業評価がよりよい授業構成のために役立たされているか	A
中・長期的視野に立ち、授業計画がなされているか	A
授業計画が明文化され、記録されているか	A
成績評価・単位認定は学則・細則・内規に準拠したものになっているか	A
資格取得の指導体制はあるか	A
教員の指導能力の向上に対し、方策を採っているか	A

[課題]  
 ・すべての項目について評価 A となっている。

[今後の改善方策]  
 ・この項目には問題がありません。継続して適切な対応をしていきます。

(4) 学修成果・・・就職率・推移、資格取得率・推移、退学率の低減

評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
就職率の向上が図られているか	A
資格取得率の向上が図られているか	A
退学率の低減が図られているか	A
入退学者数とその推移を把握しているか	A

[課題]  
 ・すべての項目について評価 A となっている。

[今後の改善方策]  
 ・この項目には問題がありません。継続して適切な対応をしていきます。

(5) 学生支援・・・進路・就職への支援、学生相談への支援、学生への経済的支援、保護者との適切な連携、

卒業生への支援体制

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	進路・就職指導に関する体制が整備され、機能しているか	<b>A</b>
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	<b>A</b>
③	学生への経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	<b>B</b>
④	保護者との適切な連携を図る機会が設けてあるか	<b>A</b>
⑤	卒業生への支援体制はあるか	<b>A</b>

<b>[課題]</b> ・③学生への経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか
<b>[今後の改善方策]</b> ・これまで、学園独自の奨学金は運用されている。また、学費等の支払い方法についても分割の相談を受けるなどの対応をしている。今後の経済的側面の支援体制に関しては、学園の経営基盤の安定の観点も踏まえつつ善処するよう鋭意検討する。

(6) 教育環境・・・教育施設・設備、学内外の実習・インターンシップ、危機管理

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	教育上の必要性に充分対応できる教育施設であるか	<b>A</b>
②	IT 機器などの教育用設備が教育上の必要性に充分対応できるか	<b>A</b>
③	学外実習やインターンを支援する体制が整っているか	<b>A</b>
④	危機管理や防災についての体制や対策を周知しているか	<b>B</b>

<b>[課題]</b> ・④危機管理や防災についての体制や対策を周知しているか
<b>[今後の改善方策]</b> ・令和6年度は、新たに防災規定について見直し、制定をした。規定集の回覧などをして、全ての教職員に内容の周知を図る。

(7) 生徒募集・・・生徒募集活動の適正性、教育成果の伝達、入学選考、学納金

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	生徒募集活動は適正に行われているか	<b>A</b>
②	就職率や資格取得率など、教育成果の情報提供が適切に行われているか	<b>A</b>
③	入学選考は適正かつ、公平な基準に基づいているか	<b>A</b>
④	学生納付金は妥当なものとなっているか	<b>A</b>

[課題]
・すべての項目について評価 A となっている。
[今後の改善方策]
・この項目には問題がありません。継続して適切な対応をしていきます。

(8) 社会貢献／地域貢献・・・社会貢献、公開授業・出張講座、ボランティア活動

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか	<b>B</b>
②	地域や、高校、中学などを対象に公開授業や出張講座を行っているか	<b>A</b>
③	学生のボランティア活動を奨励、支援する体制が整っているか	<b>C</b>

[課題]
<ul style="list-style-type: none"> <li>・①学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか</li> <li>・③学生のボランティア活動を奨励、支援する体制が整っているかについて、コロナ禍以降、取り組みが鈍化している。ボランティア活動の奨励、支援の体制の可能性を検討していない。</li> </ul>
[今後の改善方策]
<ul style="list-style-type: none"> <li>・①については、学生の教育内容を活用し、地域の健康増進や、幼少期の児童に学習体験の場を設ける企画への参画、結婚式の良さを社会に伝えるために企業様とのコラボレーションイベント実施などの機会を設けてきた。今後は、この機会を増やすことに加え、関わる教職員や学生の数を増やすことで社会貢献を実施している認識を深める。</li> <li>・学校全体での取り組み以外に、学生が興味をもち個人で取り組めるように、外部から学校に郵送されてくるボランティアの協力依頼や、各団体の HP などからボランティアの情報得て、学生に定期的に提供していく。</li> </ul>

(9) 財務・・・財務状況、監査、財務状況の情報公開

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	<b>B</b>
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	<b>A</b>
③	財務についての会計監査が適正に行われているか	<b>A</b>
④	財務情報公開の体制整備はできているか	<b>A</b>

[課題]
・①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
[今後の改善方策]
・①については、理事会において、理事、評議員、監査の皆さまから中長期的な寒基盤の安定性の確認をいただいている。この件について、運営側から明確に教職員に伝える機会を設け、安心して働く環境を整備する。

(10) 法令等の遵守・・・法令遵守の状況、適切な学校評価への取り組み

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
③	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	A
④	自己評価の結果を公表しているか	A

<b>[課題]</b> ・法令等の遵守については、全項目が A 評価となっている。
<b>[今後の改善方策]</b> ・この項目には問題がありません。継続して適切な対応をしていきます。

## 6. 課題

「5. 評価項目の達成及び取り組み状況」から検討項目を以下に抜粋します。

### (2) 学校運営

⑥災害や人災に対し、防犯や予防の対策が制定され、実施しているか

→・従来、防災教育と避難訓練を実施してきた。また、令和6年度は夏休みを利用し学生対象の防犯講座の開催、新たな防災時の規定を制定した。しかしながら、より充実した防災対策の実施を意図し、令和7年に近隣の商業施設との防災協定を締結する計画を立て、実行する。

### (8) 社会貢献／地域貢献

①学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか

→・各学科、コースの教育内容を活用し、学生による地域の高齢者や幼少期の児童、保護者のへの健康増進企画の立案実施、幼少期の児童に学習体験の場を設ける企画への参画、結婚式の良さを社会に伝えるために企業様とのコラボレーションイベント実施などの機会を設けてきた。今後は、この機会を増やすことに加え、関わる教職員や学生の数を増やすことで社会貢献を実施している認識を深める。

③学生のボランティア活動を奨励、支援する体制が整っているか

→・学校全体での取り組み以外に、学生が興味をもち個人で取り組めるように、外部から学校に郵送されてくるボランティアの協力依頼や、各団体のHPなどからボランティアの情報得て、学生に定期的に提供していく。